

「教育活動に関するアンケート」の結果

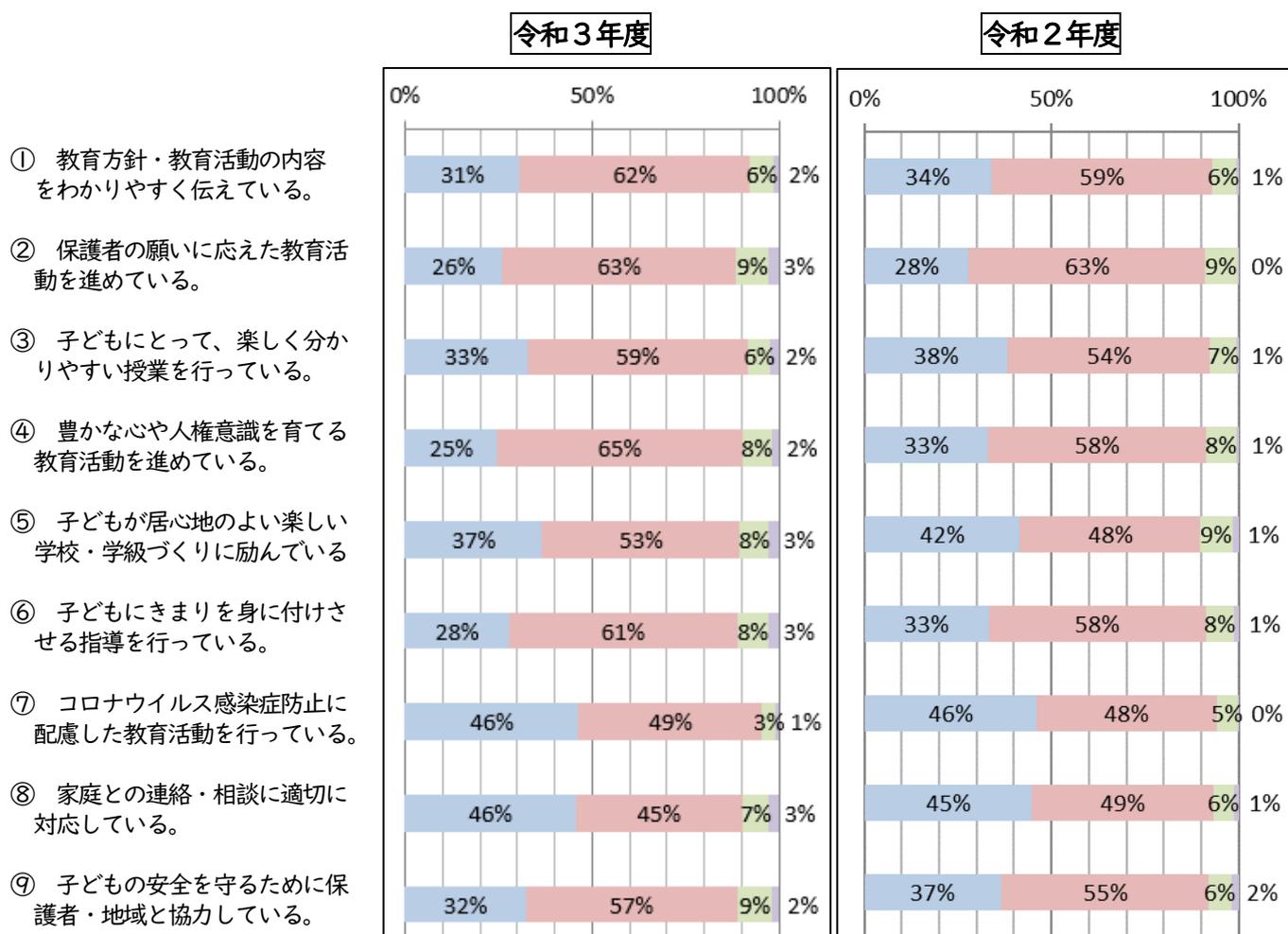
学年末を間近に控え、学校は現在、学習・生活等のまとめをしているところです。保護者の皆様には、常日頃より本校の教育活動に対し温かいご支援をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

先日、本校教育を益々充実させていくための「教育活動に関するアンケート」をお願いしましたところ、大変お忙しい中にもかかわらず、たくさんの保護者の方からご回答・ご意見をいただきました。誠にありがとうございます。

以下に、その内容および職員自己評価、児童アンケートの結果についてお知らせいたします。

Ⅰ 保護者 教育活動に関するアンケート結果 (児童数426 回答数385 回答率90.4%)

<■:できている ■:おおむねできている ■:やや不十分である ■:努力を要する>



本年度と昨年度の肯定的評価(「Aできている」と「Bおおむねできている」の合計)を比べて見ると、昨年度と同様、すべての項目において、およそ90%の肯定的評価をいただきました。教職員一同、今後の励みとしていきます。

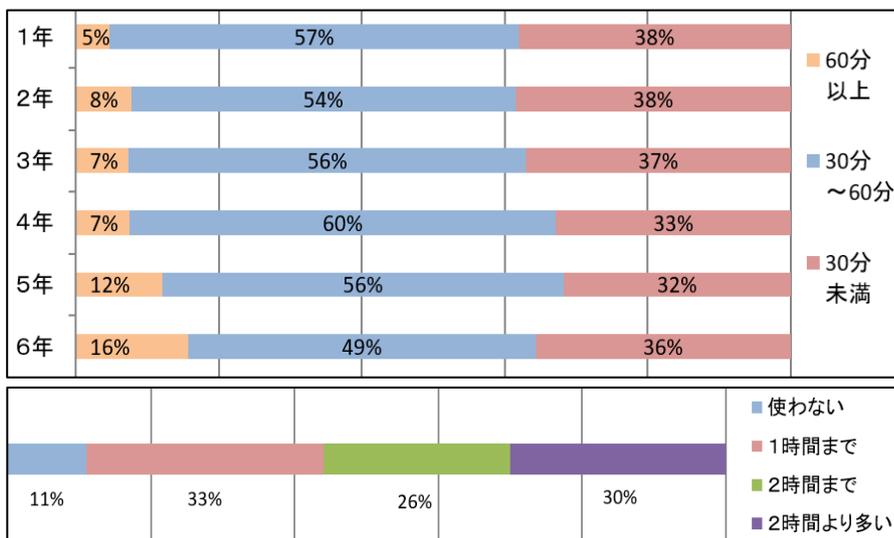
一方、「③子どもにとって、楽しく分かりやすい授業を行っている」「④豊かな心や人権意識を育てる教育活動を進めている」「⑨子どもの安全を守るために保護者・地域と協力している」について、「Aできている」の割合が5ポイント以上減っていることは、本校の課題です。2年以上も続くコロナ禍の影響はあるとはいえ、教職員一同真摯に受け止め、それぞれの項目について、具体的な方策等を検討し、改善できるように努めて参ります。

保護者の方に回答していただいた「平日の家庭学習の時間（宿題を含む）」は、右の通りでした。

実際に児童が学習している時間との差異はあるとは考えられますが、3～6年生のうち「30分未満」しか学習していない児童が30%以上いることは、今後の課題といえます。

一方、1日にゲームをしたり動画を見たりする時間（児童アンケート）については、30%以上の児童が「2時間以上」を費やしていることがわかりました。

学習した内容を定着させるために、家庭学習は大切です。本校では、家庭学習の時間の目安を「10分×学年」としています。今後も、家庭での学習習慣を身に付けるため、適切な量の宿題を出したり、自主学習を含めた家庭学習の啓発をしたりしていきます。



2 令和3年度重点目標について

令和3年度も「いきいき」「にこにこ」「もりもり」を合言葉に、子どもたちのよりよい成長を目指し、指導に当たってきました。年度末を迎え、職員の自己評価や児童のアンケートを基に、今年度の取り組みについて検証し、その成果と課題から次年度の取り組みにつなげていきたいと考えています。

「いきいき」… 進んで学ぶ子ども 「にこにこ」… 心豊かな子ども 「もりもり」… たくましい子

(職) …職員：自己評価【R3年12月実施】 (児) …児童：いきいき生活アンケート【R3年12月実施】

(保) …保護者：教育活動に関するアンケート【R4年2月実施】

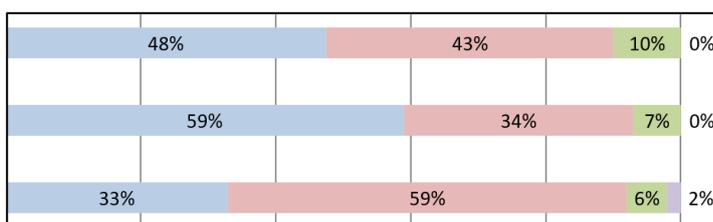
- ：「はい」または「できている」
- ：「まあまあ」または「おおむねできている」
- ：「少し」または「やや不十分である」
- ：「いいえ」、または「努力を要する」

① 「いきいき」… 進んで学ぶ子ども

(職) どの授業でも、「めあて」と「まとめ」を提示し、1時間でどのような力を身に付けるのか明確にしている。

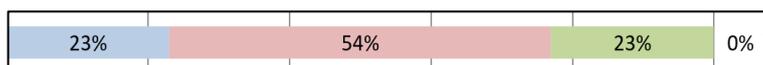
(児) 授業中は一生懸命に学習に取り組んでいる。

(保) 子どもにとって楽しくわかりやすい授業を行っている。



職員・保護者ともに90%以上の肯定的な回答から、「本校職員はわかる授業の工夫に努めている」と考えています。また、「一生懸命に学習に取り組んでいる」と答えた児童が6割近くいます。今後もスクールプランに基づき、主体的な学習態度を育てるよう努力するとともに、学習に積極的に取り組むことができていない児童への指導と支援を粘り強く続けていきます。また、より楽しくわかりやすい授業をするための研修も引き続き実施していきます。

(職) 子どもの学習習慣が身に付くように、学年に応じた家庭学習の工夫に努めている。



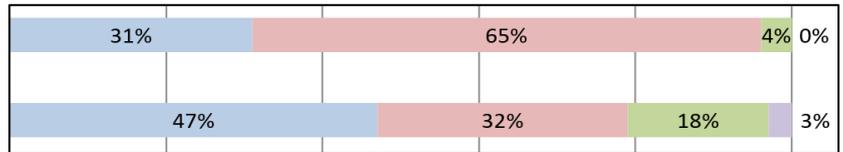
本校では、子どもの学習習慣が身に付くように、各担任が家庭学習について様々な取り組みを実施しています。例えば、学年で課題の内容や量を揃えたり、国語の音読と算数の計算を継続して課題を出したりしています。上級生では、自主学習の具体例を学年通信に記したり、「自主学習ノート名人コーナー」を学級に設置したりしています。今後も、学校とご家庭が連携して学習習慣の定着を図っていきます。



② 「にこにこ」・・・心豊かな子ども

あいさつの励行

(職) 「おはようございます」「さようなら」など
気持ちのよいあいさつをする指導をしている。

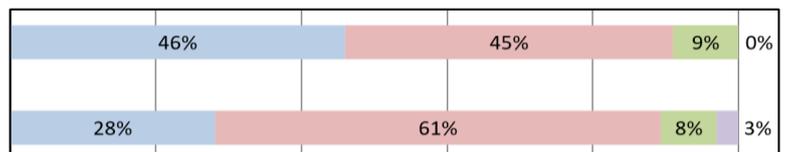


(児) 自分から進んで近所の方にあいさつをする。

約80%の児童が「自分からあいさつをする」と答えています。朝の検温チェックのとき、自分から進んであいさつをする児童が増えたと感じています。しかし、個人差が大きく、こちらからあいさつをしても、無言で歩いていく児童もいます。今後も「進んで」「相手を見て」「相手に聞こえる声」であいさつができるように、教師自ら手本となり繰り返し指導していきます。そして、ご家庭とも協力し、あいさつを入口としたよりよいコミュニケーション能力の育成に努めていきます。

きまりを守る

(職) 「徳力小のきまり」を基にした学校生活のルールや
学校外でのマナーについて適時指導している。

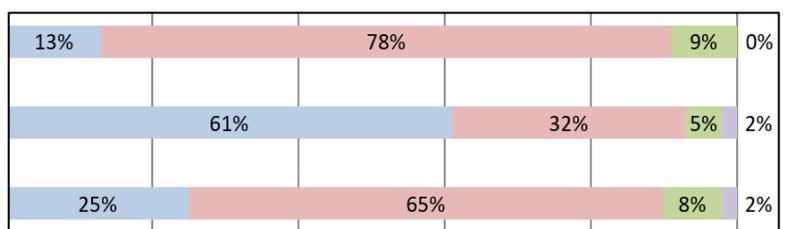


(保) 子どもにきまりを身につけさせる指導を行っている。

本校では、「徳力小のきまり」をもとに適時、学校生活のルールやマナーを児童に指導しています。その成果もあり、ほとんどの児童が落ち着いた態度で学校生活を送っています。しかし、学校生活のルールやマナーを守れず、学級の友達に迷惑をかけてしまう児童も時折見かけます。そのようなときは、担任からきまりを守る大切さを繰り返し指導しています。学校は、個性や考え方が異なる仲間と折り合いをつけながら、互いに気持ちよく生活するための社会性を育てる場でもあります。ご家庭でも、折に触れて、きまりを守ることの大切さを教えていただけると助かります。

自分も人も大切にす

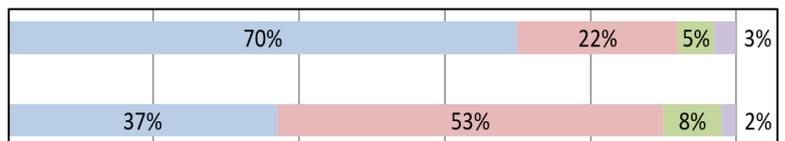
(職) いきいき生活アンケートやいじめアンケートを活用
して、一人一人の子どもの悩みや困り感と向き合っ
ている。



(児) クラスで安心して生活することができる。

(保) 豊かな心や人権意識を育てる教育活動を進めている。

(児) 学校は楽しい。

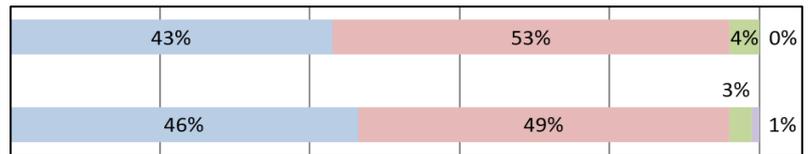


(保) 居心地のよい楽しい学校・学級づくりに励んでいる。

本校は、人権教育を教育活動の中心に据え、地域や関係機関と連携して様々な取り組みを行っています。その取り組みの成果が、児童にとって「居心地のよい学校」となり、保護者の方に「安心・安全な学校」と評価されると考えています。しかし、「学校は楽しい」と感じていない児童が8%、「楽しい学校・学級づくり」ができていないと答えられた保護者が10%という厳しい評価をいただきました。この評価を真摯に受け止め、今後も保護者の皆様のご協力を得て、一人一人の児童を大切にす教育を行い、「自分も人も大切にす」「学校が楽しい」と思える児童の育成に努めます。

③ 「もりもり」・・・たくましい子

(職) コロナウイルス感染症対策に率先して取り組み、児童に対して適切な指導や声掛けを行っている。



(保) コロナウイルス感染症防止に配慮した教育活動を行っている。

今年度も、教職員一同、校内でのコロナウイルス感染症拡大防止に努めて参りました。今後も毎朝の「検温チェック」、手洗い・消毒、常時換気、密の回避、黙食の取り組みを継続し、児童の健康・安全を守っていきます。

(児) 朝ご飯を食べて学校に登校している。



また、ほとんどの児童が朝食を食べて登校しています。少数ですが、朝食を食べずに登校してくる児童がいますので、「徳力っ子」全員が元気に登校できるよう、ご家庭のご協力をよろしくお願いいたします。

3 「本校の教育活動をよりよくするためのアイデア・ご意見」について

記述欄には、次のような項目についてご意見をいただきました。いただいたご意見を真摯に受け止め、全教職員で共通理解を図りながら今後の学校教育に生かしていきます。

- ◆ 授業や学習内容、宿題、補充学習等について
- ◆ 学級経営や生徒指導について
- ◆ 学校行事等について
- ◆ 登下校時の安全確保について
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について

学級経営や学習について

クラスごとに決まりが違ったり、宿題の量に差があったりすることに児童がとまどっているという声をいただきました。担任や学級の個性を生かしながら、学校生活のルールや学習の内容等、1年生から6年生まで一貫して指導をすることで、児童が安心できるように改善していきます。

学校行事等について

学習参観がなくて、残念だったという声を多くいただきました。学校もお子様の学校での様子を知りたいという保護者の要望に応えたいと考えています。次年度は6月に学習参観を予定していますが、今後のコロナウイルス感染症の状況を見ながら、地域別学習参観や学年別学習参観、オンラインでの学習参観等、様々な可能性を検討していきます。

登下校時の安全について

登下校時の児童の安全確保に不安を感じている声も多かったです。今後も通学路を守ることや交通ルールを守ることを繰り返し指導していきます。

コロナ対策について

保護者の皆様には、毎朝の検温と健康チェック表の記入やマスクの準備など、コロナウイルス感染対策にご協力をいただき、大変感謝しております。

4 学校関係者評価について

令和4年3月に学校評価委員会(学校評議員会を兼ねる)を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。5名の学校評議員には、本資料『「教育活動に関するアンケート」の結果』をお渡しし、後日、評価や意見を伺うことにしています。

5 令和4年度に向けて

次年度も「いきいき」「にこにこ」「もりもり」の徳力っ子の育成に全職員で取り組んでいきます。

- 楽しく分かりやすい授業を通して主体的に学習に取り組む子どもを育て、自らの進路を選択できる力を身に付けさせる。
 - ・ 新しい学力観にもとづいた学力向上に向けた授業改善の工夫
 - ・ 家庭学習の習慣付けと内容の質的な向上につながる取り組みの充実
- 温かい学級づくりを基盤とした人権教育、平和教育を行い、心豊かな子どもを育てる。
 - ・ あいさつの励行(進んで・相手を見て・相手に聞こえる声で)
 - ・ 道徳教育の充実
 - ・ 約束や社会のきまりを守る実践力を育てる指導の充実
- 日々の健康教育を着実にを行い、自分の健康に関心を持ち、健康な生活を送るための実践力を育てる。
 - ・ 体育科学習の授業改善と体力向上に向けた運動量の確保
 - ・ 食に関する指導の工夫
 - ・ 家庭と連携し、よりよい生活習慣を身に付けさせる指導の工夫